



西銘 多紀子 議員

mobiの利用状況と課題を問う

答 町民ニーズを把握し効果を検証・分析する



問 総事業費、全体事業費と町負担を伺う。

まちづくり振興課長 全体事業費は4143万6000円で町負担は1214万6000円である。

問 mobiの利用者数、年齢層、混雑する時間帯等の利用状況は。

副町長 利用者数2918名、年齢層は10代から80代、混雑時間は台数1台の時間と17時以降である。

問 定額乗り放題プランを選択し利用できなかった場合の対応や満足度の調査等はどのように行われているのか。

副町長 利用できなかった場合の対応は行っていない。満足度調査はアプリ内のアンケート、また町民はアンケートで実施し、効果を検証・分析する。

問 供給数2台は明らかに少ないと感じる。来年2月までに台数を増やす計画はあるか。

まちづくり振興課長 現時点では厳しいが、次年度に生かしていきたい。



mobiについてはこちらから

畜産農家支援の取り組みは

問 畜産農家の支援について町の取り組みを伺う。

副町長 家畜の予防接種に係る医薬材料費、家畜総合対策補助金、和牛改良支援補助金、粗飼料価格高騰対策臨時支援事業補助金を予算化している。

不登校の実態は

問 全体児童に占める不登校児童の割合を伺う。

教育長 小学校全体で3.8%、中学校では全体で8.1%である。

問 相談員への相談件数とその内容について伺う。

教育長 心の教室相談員への相談件数は全体で6346件、小学校4校で5059件、中学校2校では1287件、相談内容は、小学校では友人関係に関することや不登校に関すること、家庭環境に関する相談が多い。中学校では、心身の健康に関することや不登校に関すること、学業・進学に関する相談が多くなっている。

問 町として不登校の問題に對してどういった姿勢を持っているのか問う。

教育長 学校復帰を目指したり、学びの保障をしていくことは力を入れていることである。さらに未然の防止をより大切に考えている。

一こんな質問もしました

・南風原北インター付近の交通渋滞に関して町の対応を問う。